

経営理念体系の浸透を進め、 「世界のCSV先進企業」を目指します

グループ経営理念

キリングroupは、
自然と人を見つめるものづくりで、
「食と健康」の新たなよるこびを広げ、
こころ豊かな社会の実現に貢献します

2027年の目指す姿

食から医にわたる領域で価値を創造し、
世界のCSV先進企業となる

“One KIRIN” Values

熱意
Passion

自由な発想で、進んで新しい価値をお客様・社会に提案することへの我々の熱い意志。会社やブランドに誇りを持ち、目標をやりきる熱い気持ち

誠意
Integrity

ステークホルダーの皆さまのおかげでキリングroupは存在しているということへの感謝の気持ち、謙虚な気持ちで確かな価値を提供し、ステークホルダーに貢献するという誠実さ

多様性
Diversity

個々の価値観や視点の違いを認め合い、尊重する気持ち。社内外を問わない建設的な議論により、「違い」が世界を変える力、より良い方法を生み出す力に変わるという信念

よるこびがつなぐ世界へ



理念体系の浸透に向けて

キリングroupは、「世界のCSV先進企業」への進化を目指して、2019年2月、長期経営構想「KV2027」を策定しました。そして、経営の根幹としてのCSVへの想いを社内外のステークホルダーに示すために、グループの経営理念体系も新たにし、お客様や社会からみたキリングroupの存在意義をシンプルに表現した新しいコーポレートスローガン「よろこびがたなく世界へ」を制定しました。

キリングroupは、グローバル31,040名の社員一人ひとりにCSVの実践を促し、持続的な成長に挑戦しています。

個々の施策と2020年の年間スケジュール*

主な施策		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①トップリーダーによる施策 ②業務を通じた施策	グループ報	★			★			★			★		
	メッセージ配信・役員巡回				★			★			★		
	トップリーダー集合型セッション											★	
	MBO-S・価値観発揮度評価	目標設定		四半期フィードバック				期央見直し		四半期フィードバック			振り返り
	場所/部門フォーラム												
		場所長・部門長による浸透活動											
③能動的接点を提供する施策	階層別人事研修	集合型研修の場を活用した経営理念体系のインプット (例:入社xx年目フォロー・新任経営職研修、上級経営職研修・ミドルマネージャ研修…)											
	CSV体験							★			★		
④受動的接点を提供する施策	表彰体系				選考			★	表彰式				
	各種媒体	通年で実施(イントラネットなどを通じて、KV2027や価値観を伝える)											

* スケジュールは変更になる場合があります。

従業員に意識と行動の変化を促す「場所/部門フォーラム」を開催

2019年からスタートした経営理念体系の浸透を図る取り組みの一環として、国内の事業会社や機能分担会社において、各場所・部門のリーダーが主体となって運営する「場所/部門フォーラム」を同年7月～8月に開催しました。開催後にアンケートを実施した結果、業務とCSVのつながりがイメージできたなど、参加者の91%が「理解が深まった」と回答しています。また、キリンホールディングスの直接子会社となった協和発酵バイオでは、ヘルスサイエンス領域の中核を担っているという意識をさらに高めるために、リーダーに対しキリングroupの歴史やDNAなどを伝えるプログラムを実施しました。

2020年以降も、経営理念体系の浸透を図るため、各場所・部門のニーズに合わせた施策を継続するとともに、若手リーダーなどにターゲットを絞り、変化を促し意識を高める施策も実施します。



従業員がCSVを自分ゴト化する「CSV体験」を実施

従業員がCSVをより深く理解し、各所属部門で実践することを目的に、キリンホールディングスが企画する「CSV体験」を国内の事業会社の従業員を対象に実施しています。

これはキリングroup商品の原料生産地を訪れ、栽培作業の体験や地域資産の視察を行った後、地元の行政や地域活性化に取り組む方々とともにワークショップを開催。課題解決と共有価値創造のプロセスを体験します。このプログラムに参加した従業員の自主的な働きかけにより、所属部門でのCSV浸透の活動も生まれています。2020年からは、プログラムをより事業の成果につなげていくため、各事業会社での実施を予定しています。

